

# 高田海岸砂浜再生事業について



岩手県 県土整備部

# 【東日本大震災津波前の高田海岸】



- 被災前には陸中海岸有数の海水浴場として賑わっていました。
- 「日本の白砂青松100選」の一つに選ばれています。

○ 高田海岸年間入込客数 (単位:万人)

	H17~22 (平均)	H22
海水浴客数	16.3	17.0
陸前高田市全体	122.3	94.6



## 【東日本大震災津波による被災状況】

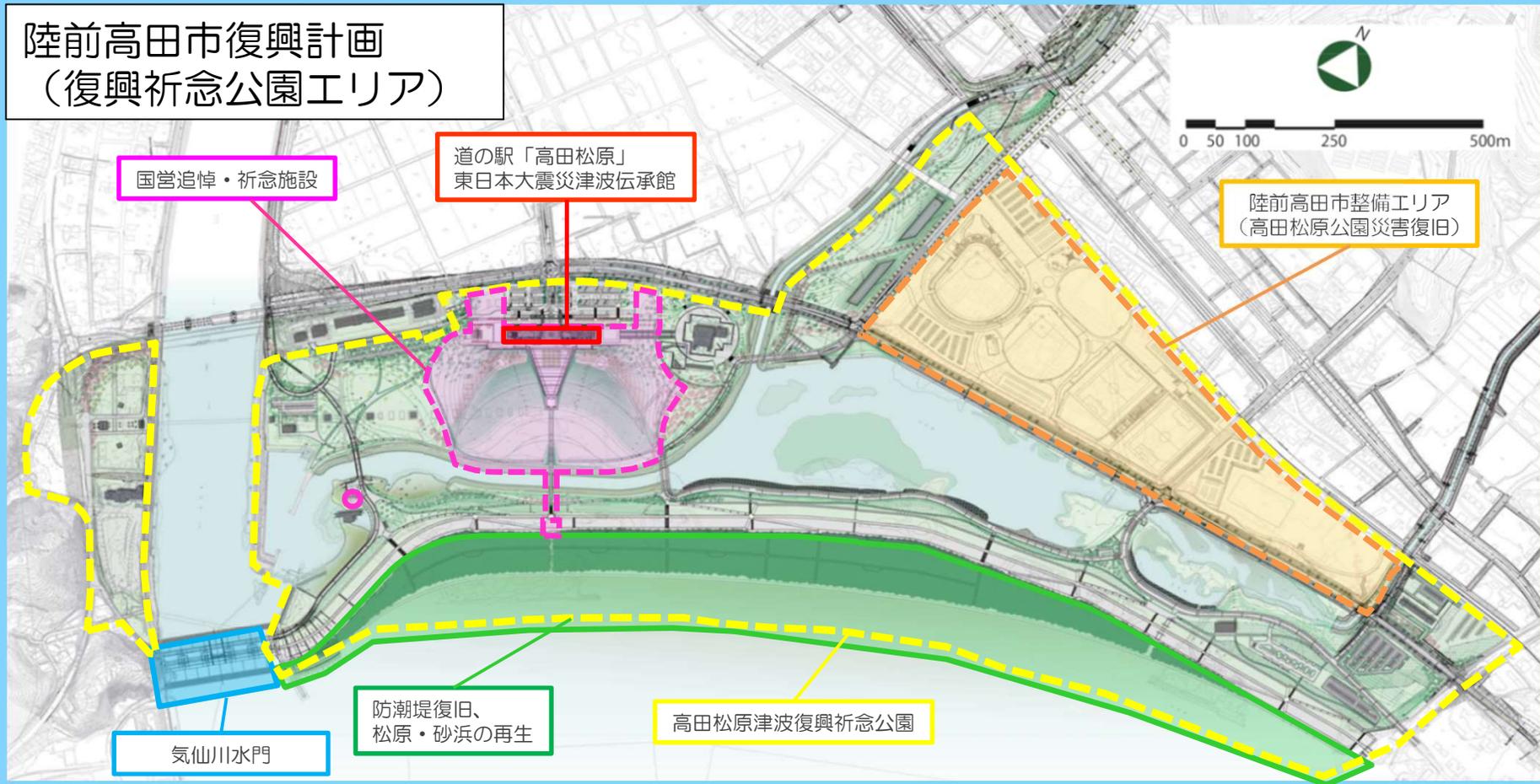
- 被災前の高田海岸は延長約2kmの砂浜が広がり、約350年前から松の植林を行いながら市民の手で守り育ててきた陸前高田市の象徴でした。
- 東日本大震災津波により、約7万本ともいわれた松林が「奇跡の一本松」を残してほとんどが流失し、砂浜も震災による地盤沈下と津波によりその9割が消失しました。



# 【高田地区の復興計画】

東日本大震災津波の犠牲者を追悼・鎮魂し、震災の事実や教訓を継承するとともに、まちづくりと一体となった地域の賑わいの再生を目的として、「高田松原津波復興祈念公園」および「高田海岸砂浜再生事業」を国土交通省、岩手県及び陸前高田市が連携して整備を進めてきました。

陸前高田市復興計画  
(復興祈念公園エリア)



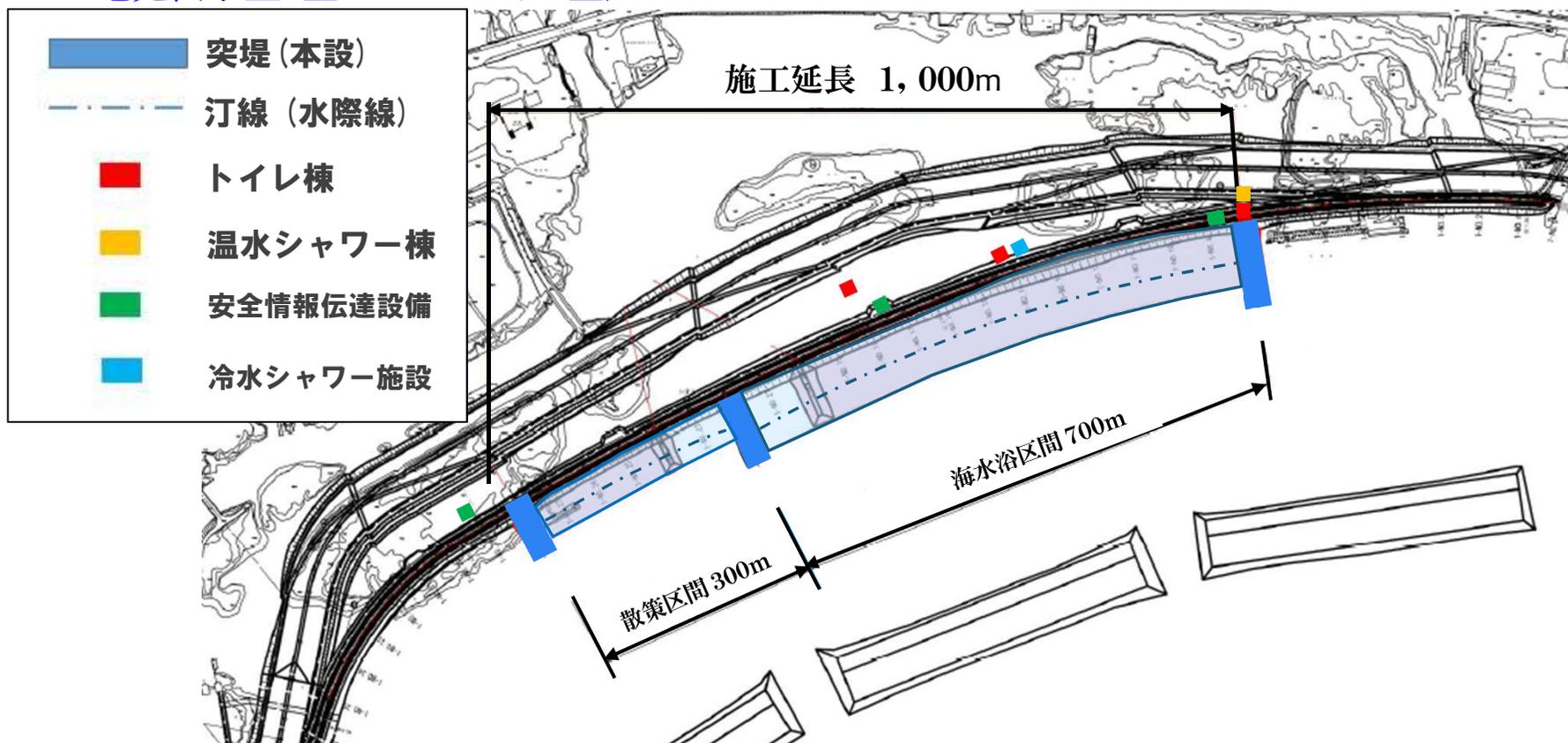
# 【高田海岸における砂浜再生事業①】

砂浜の自然再生には数百年の時間が見込まれたことから、県では地域からの早期再生の要望も踏まえて、砂浜再生の検討を重ね、平成27年度から令和2年度にかけて**養浜(砂浜再生)**などの工事を行いました。

全体事業費 約40億円  
事業期間 平成27年度～令和2年度  
※復興交付金事業(効果促進)

## 【事業概要】

- ・ 養浜延長1,000m、突堤3基
- ・ 養浜砂 約14万m<sup>3</sup>(産地：宮城県大和町及び大郷町)
- ・ トイレ棟3棟、温水シャワー棟1棟、冷水シャワー施設1基、安全情報伝達施設3箇所(スピーカー3基、電光表示盤2基、CCTVカメラ1基)



# 【高田海岸における砂浜再生事業②】

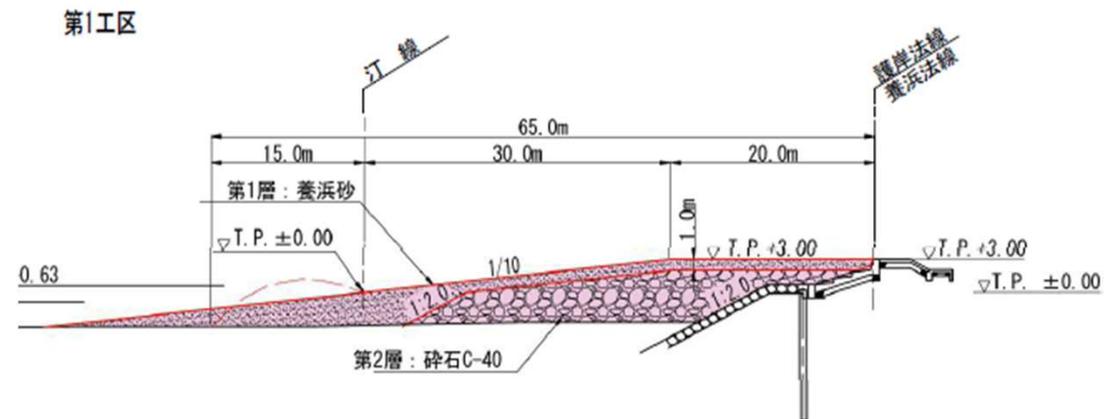
## 【計画断面】

- 前浜勾配：1/10、浜高：T.P.+3.0m、浜幅：海水浴区間 約60m 散策区間 約30m

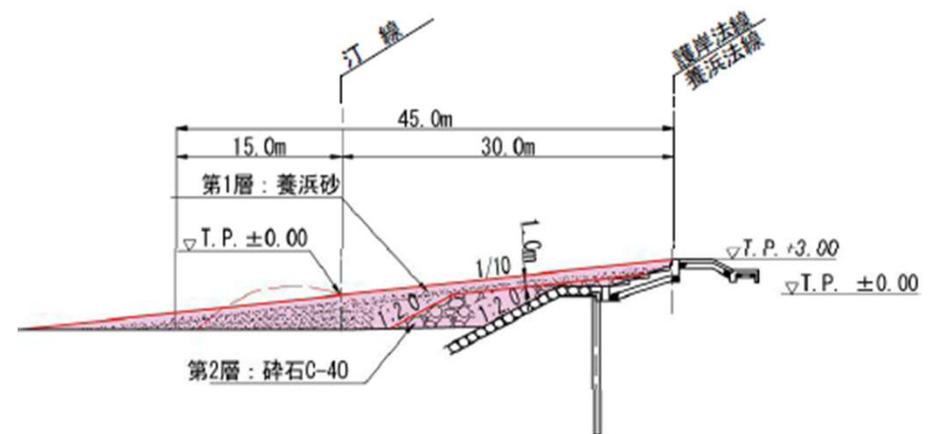
### <突堤施工状況>



### <海水浴区間>



### <散策区間>



### <養浜砂投入状況>



## 【高田海岸の一般開放状況】

- ・令和3年4月1日(木)に「高田松原津波復興祈念公園」の供用開始、及び「砂浜」を一般に開放しました。

【砂浜一般開放の様子】  
令和3年4月1日 岩手県撮影



【供用開始セレモニーの様子】  
令和3年4月1日 岩手県撮影



## 【高田海岸海開きの様子】

- ・令和3年7月17日(土)に11年ぶりに高田松原海水浴場の海開きを実施しました。

令和3年7月17日 岩手県撮影



令和3年7月17日 岩手県撮影

